

緑園なえば保育園観劇会

今年も保育園で劇団風の子の方をお呼びして、観劇会を行いたいと思います。今年の演目は「まるさんかくしかく しかく ーかたちあそびと小さなおしばいー」です。大人や幼児だけでなく、乳児の子どもたちも楽しめる内容になっていますので、ぜひ楽しいひとときを皆さんと過ごしたいと思っています。(泣いてしまった場合などは、別の部屋も用意していますのでご安心ください)

日時：11月2日(土)

開場：10時15分

開演：10時30分 (11時20分を目安に終了)

参加費：無料(要申し込み)

※観劇を希望の方は事務所まで申し込みをお願いします。



—まる・さんかく・しかく—
まんまるのまる かくかくしかく つんつんさんかく
形くたちあそび3人組
だけど
同じことをしようしてもどうしても同じにならないうんだ
みんなちがってみんないいのど先は？

小さいおしばい
—とべたよ、とべた—
作/森山京 画/横山俊夫
「へびくん ぞうくん」(小峰書店刊)より
ある日、動物村の村長さんがいました。
「こんどの日曜日、かくし芸大会をします」
動物たちは、大はりきり。
「ぼく、なにをしようかなあ…」
「おーい、へびくん、やることきまつた？」
「えー、ぼく、なんにもできないよ、どうしようかなあ」

かたちあそび
むかしむかし、三つの国がありました。
「みなさん、きいてください。わたしの国では、おうちがまるくてこまっています」
まるの国の大臣が、さんかくと、しかくの国の大臣に相談しました。
ところがところが、さんかくと、しかくの国でも、こまったことがありました。さて、さて…

風の子の幼児対象作品
「三びきのこぶた」(1966年)
「にっくいきるめとかにどんたち」
「うぬぼれうきぎ」(1970年)
「インクいっせが」(1972年)
「トランプ劇場」(1975年)
「2+3」(1977年)
「ごっこごっこ」(1978年)
「おいしい劇場」(1981年)
1982年から北海道を初めとして各地に風の子地方班が生まれ、全国で、たくさんの方の幼児対象作品を公演しています。

●上演にあたって
一九五〇年、東京の世田谷で生まれた劇団風の子は、「子どもいもいも」として、全国各地を飛びまわり、保育園や幼稚園や児童館、小中学校の演劇教室、子ども劇場などで公演を続けています。
「小さい劇場」がうまれたのは一九八一年で、もう三十五年以上たちました。
幼児はもとより、保育園の乳児たちにも楽しんでほしいと願つづけた作品で、小さな子どもでも、もうと手をはたせられるところからできる身近なものを使い、みる子どもたちの生活空間を共有し、あいながら、一緒にくりあげていきます。

公演活動を持続するなかで、作品も少しずつ広がり、新しいプログラムも生まれました。どのプログラムも、子どもたちが想像力を広げたり、ふくらませたりできる遊びにたいはります。これからも子どもたちと共に歩み続ける「小さい劇場」でありたいと思います。

〒192-0152 東京都八王子市美山町1320-1 TEL.042(652)1001
FAX.042(652)1013 (Eメール) tokyo@kazenoko.co.jp
(ホームページ) http://www.kazenoko.co.jp